

## 夏の交通安全やまびこ運動

### ▶ドライバーに交通安全を呼びかけました

7月19日から25日まで全国で夏の交通安全やまびこ運動が行われ、市内では7月20日、アップルシティなかの付近の国道292号で交通指導所が開設されました。

当日は、市、長野県北信地方事務所、中野警察署、中高交通安全協会など関係者63人が参加し、「信濃路はルールとマナーの走るみち。」のスローガンのもと、高齢者の交通事故防止を重点に、行き交うドライバーにチラシなどを配布して、交通安全の啓発を行いました。



## 信州のシンボル



# NAKANO スナッツ

## プロから学ぶ親子クッキング

### ▶講師のお話を楽しそうに聞く参加者の皆さん

食育の一環として、中野市産の食材を使い、親子で作る楽しさを体験しながら食の意味を考える料理教室「プロから学ぶ食のたのしさ 親子でクッキング」の第1回目を7月27日、中野保健センターで開催しました。

この日は、小坂繁一さん（レストラン・ミュージック・シェ・シゲ）を講師にお迎えし、夏野菜を使ったフランス料理を指導していただきました。なお、8月2日はイタリアン、4日はスイーツの各料理教室を開催しました。



## 中野祇園祭

### ◀中町祇園屋台が5年ぶりに復活しました

中野祇園祭が7月17・18日の2日間、中心市街地を会場に開催されました。初日は、雨の降る中、中町みこし、西町おはやし子供屋台と西町大獅子、松川川崎踊り屋台と松若たるみこし、東町みこしによる市街地巡行が行われました。また、5年ぶりに復活した中町祇園屋台も市街地を巡行し、祭りを盛り上げました。

翌日には馬乗り行事が行われ、四ヶ町の小学生が若殿様のいでたちで馬に乗り、市街地を巡行しました。

## 千曲川ラフティング

### ▶力を合わせて急流を乗り越えた子どもたち

篠井川合流付近から夜間瀬川合流付近までの千曲川をゴムボートで下り、周辺の生き物や水の汚れなどを観察しながら環境保全の重要性を感じていただく「千曲川ラフティング」を、7月29日から4日間、開催しました。

参加者は市内の小学生とその親約190人。水しぶきで全身ずぶ濡れになりながらラフティングを楽しんでいました。なお、この事業は、全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施しました。



## 信濃グランセローズ地域貢献活動

### ◀3選手が児童センターを訪問しました

7月16日、信濃グランセローズの3選手が、地域貢献活動の一環として平野児童センターを訪問しました。

当日は、三宅英幸選手、瀧本京一郎選手、井領翔馬選手が、子どもたちとキャッチボールなどのボール遊びなどで交流を深め、あこがれの野球選手に会えた子どもたちは、楽しそうにはしゃいでいました。

また、同月22日には中野児童センターで、23日には中野放課後児童クラブで、同様の活動が行われました。

### 表紙の説明

## 中野シヨンシヨンまつり

「第37回中野シヨンシヨンまつり」が7月31日、市街地を中心に開催されました。当日は、3団体によるダンス披露と豊田もみじ太鼓の演奏がオープニングアトラクションとして行われ、つづいて推進会長の小田切市長によるあいさつの後、82連・約4400人の皆さんによる踊りが約2時間にわたり繰り広げられました。

また、踊り終了後には花火の打ち上げがあり、会場は興奮と感動で包まれていました。



## サマーコンサート

### ◀ソプラノとギターの音色に包まれました

7月18日、中山晋平記念館でサマーコンサートを開催しました。中野市篠井出身のソプラノ歌手、田中裕子さんとクラシックギター奏者、麻尾佳史さんの2人組のユニット「デュオ風音」が歌とギターの世界と題して、第1部では晋平メロディや童謡メドレーを、第2部では世界各国の歌を、ギターのリズムに乗せて熱唱しました。

会場は、美しい歌声とギターの音色に包まれ、訪れた人たちは二人の息の合った演奏に酔いしれていました。